

当院職員の新型コロナウイルス陽性判明について

奈良県立医科大学附属病院

(令和4年1月30日(日)判明(最終報))

1. 経緯

1月30日にコロナ陽性が判明した当院職員1名と接触のあった患者さん3名及び職員8名の計11名に対してPCR検査を実施し、全て陰性であることを確認しました。

2. 当院の対応

今回の職員の陽性判明による院内感染は確認されなかったことから、当院では引き続き感染防止対策を徹底しながら、診療を継続してまいります。

(令和4年2月2日(水)判明(第1報))

1. 経緯

2月2日にPCR検査を実施した当院職員(医療従事者)1名がコロナ陽性であることが判明しました。当該職員への感染経路は現時点では不明です。

2. 当院の対応

保健所と連携して当院における当該職員との接触状況を調査中であり、当該職員との濃厚接触者がいればPCR検査を行い、感染拡大防止に努めます。

なお、引き続き感染防止対策を徹底しながら、当院における診療は継続してまいります。

※ 本件問い合わせ先

奈良県立医科大学附属病院 病院経営部

電話 0744-22-3051 (代表) 内線 5210、3211